

'15.1

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南岩男
発行人住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261(代)☎650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安 平 一 志
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第 689 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成26年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲五穀豊穡や無病息災などを祈る意味が込められている土鈴。1月20日まで干支や七福神モチーフの土鈴、縁起物300点が写真提供：日本・モンゴル民族博物館（豊岡市但東町）

Contents

■年頭挨拶 2～3頁

■県連合会Letter 4～6頁

- ・第54回商工会全国大会
- ・県青連 全国大会
- ・県女性連 第3回幹部研修会
- ・第2回人事管理委員会
- ・ニッポン全国物産展
- ・商工会管理職養成研修会

■商工会Letter 7～8頁

- ・青年部と共に恋愛戦国時代を駆け上がろう
..... (加東市)
- ・淡路島の生サワラ丼提供開始 (五色町)
- ・芦屋ブランド食べつくしぐらんぷり(芦屋市)
- ・かみかわ商工祭を開催 (神河町)
- ・女性が活躍のNPO法人を設立 ... (朝来市)

謹賀新年

監事		理事		常任理事		常務理事		専務理事		副会長		會長						
朝倉富征	安井一弘	和島將志	西島啓次郎	奧藤博司	徳網進	谷本義學	緒方勝久	堀口良讓	藤崎平志	宮崎靖志	大智靖志	小河清之	三村秀策	足立誠	安平一志	神田脩造	小田脩造	木南岩男
廣田政文		坂本ひとみ	砂尾治	圓増亮介	猪坂悦司	三渡圭昭	高井國男	谷口守男	上西健一郎	森田孝武	松原正武	大地俊昭	中川俊昭				志智宣夫	

新年のあいさつ

兵庫県商工会連合会 会長 木南 岩男



皆様、平成27年の乙羊（きのとひつじ）の新春です。
あけましておめでとうございます。

旧年中は溢れるばかりのご尽力を賜り無事この新年を迎えることが出来ました事、厚く感謝

申しあげます。本年も変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、年初にあたり、昨年度の我が国経済は、アベノミクスによりますます大胆な金融緩和で都市部・大企業を中心に賃金の引き上げが実施され、消費の拡大により景気の回復が期待されましたが、我々地方経済にはその景気回復の効果も実感もない状態が続いております。

このようなアベノミクスの審判は12月14日に結果オーライとなり、我々兵庫県においては停滞する経済・雇用情勢の脱却に向けて「ひようご経済・雇用活性化プラン」を掲げ、中小企業の資金繰り・起業家支援・雇用の就業支援等、地域経済活性化に向けての施策がなされている現在であります。

昨年、6月には全国商工会の強い念望でありました「小規模企業振興基本法」が制定、同時に「小規模事業者支援法」が改正されたのであります。

小規模企業振興基本法は、「成

長発展」という理念に加えて「事業の持続的発展」を基本原則に位置づけられました。

今後、地域に根ざした地域経済を支えている小規模企業に焦点のあたる施策が一層拡充されていく様に大きな期待を願うものであります。

県連合会におきましてもこの基本法の更なる発展の伴走者としてしっかりとサポートすることを目指し、地方創生に向けて商工会がより一層の支援能力の向上を推し進めてまいります。今年も全国統一スローガン『商工会は行きます 聞きます 提案

します』を掲げ、県が目指す『元気な兵庫』づくりの基調に沿って巡回訪問とともに経営支援に努め、多様化する会員企業ニーズに応えられるよう、職員の資質向上を図ります。

最後に県下各商工会の益々のご発展と、会員各位並びにご家族の皆様のご健勝とご多幸を衷心からご祈念申しあげ、新春のご挨拶といたします。



平成27年新春メッセージ 「安全安心と元気の創造」

兵庫県知事 井戸 敏二



新年あけましておめでとうございます。

今年は、阪神・淡路大震災から20年の節目を迎えます。未曾有の災害から得た経験と教訓を発信し続けるとともに、復興を

成し遂げてきた兵庫の力を、未来に向かって、世界に向かって、一層力強く発揮する好機の年としようではありませんか。

昨年末、国政の新たな体制が固まりました。人口減少の克服や東京一極集中の是正など地方創生の動きの本格化に向けて、今こそ、地方が主導する国づくりを進めるべき時です。兵庫の多様性を生かし、個性ある地域

の発展に全力を尽くしていきましよう。

第一は、安全安心の確保。地震、津波対策のほか、昨年

8月の豪雨災害を踏まえた風水害への備えを強化します。また、2025年問題を見据えた福祉・介護・医療の充実や、子どもや高齢者などの課題に対応して、地域社会での暮らしの安心を確保します。

第二は、活力ある地域経済。グローバル市場でも存在感を示すオンリーワン企業の育成や、産業としての農業の振興、ブラ

ンド化を進めます。子育て環境の充実とあわせ、女性、若者、高齢者、障害者など多様な人材の社会参加を促し、人口減少社会の活性化をめざします。

第三は、地域の元気の創造。山陰海岸ジオパークなど多彩な地域資源を活用した広域観光圏の形成や、交通ネットワーク等社会基盤の整備、淡路花博2015花みどりフェアの開催などにより、地域活性化と内外との交流拡大を図ります。

ふるさとへの愛着と20年間の復興の歩みを基礎に、柔軟な発

地震乗り越え

未来をめざす

ふるさと兵庫

新しき創造



年頭にあたって

全国商工会連合会 会長 石澤義文



新年明けましておめでとうございませう。平成27年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、旧年を振り返りますと、商工会組織をあげて要望を続けてまいりました「小規模企業振興基本法」が成立し、地域とともに歩み、地域を支えてきた小規模企業に光があたる確かな道が拓かれた年でありました。基本法の早期制定に向けて、11万の署名にご協力いただきま

新年ごあいさつ

兵庫県産業労働部長 石井孝一



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は、本県の産業労働行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本県の経済・雇用情勢は、基調としては緩やかに持ち直しているものの、一部に弱い動きがみられています。円安の進行に伴って、

増加が懸念されています。本県では、昨年は、消費税率引き上げ以降の中小企業の売上不振への対策や急激な円安傾向を踏まえた資金繰り支援など緊急的な課題に対応しつつ、本県経済の活性化を図ってまいりました。本年も、足元には懸念材料はい

した会員をはじめ関係者の皆様に、改めてこの場を借りて厚く御礼申し上げます。今年は基本法に基づき、地域で懸命に自努力を続ける小規模企業の苦勞が報われるような政策を必ず実現すべく邁進して参りたいと存じます。

昨年来、我が国経済は、株価の回復等の明るい兆しが見えるものの、円安による原材料やエネルギー価格の上昇等により、中小・小規模企業の苦境は続き、

くつかありますが、これらを乗り越え、兵庫経済の持続的成長に向けて、兵庫の産業、歴史・文化、自然環境など多様な地域資源や個性ある強みを生かし、地域産業の強化、域内循環の促進等を図ることにより、産業の活性化、雇用創出と所得向上、消費拡大の経済の好循環に向けた取組を進めてまいります。

具体的には、「ひょうご経済・雇用活性化プラン（平成26年～30年度）」に基づき、①科学技術基盤の活用、産学官連携、既存産業の高付加価値化により世界に通用するオンリーワン企業の成長促進を図る、②生活充実産業や商業・商店街の活性化、地場産業の競争力強化で地域を支える産業を伸ばす、

特に、地方の小規模企業にとつては、景気回復の実感を得ているとは言えない厳しい状況が続いております。

新しい年を迎え、商工会は、組織活動の原点に立ち返り、小規模企業が有する技術や技能を掘り起こすための徹底した巡回訪問はもとより、技術やアイデアを製品化するための企業同士のマッチングの提案など会員の皆様のニーズに応えるため、職員一人ひとりが支援能力向上に

③県内企業の海外市場への販路拡大、グローバル人材の活用・能力の強化により、世界で活躍できる企業・人を増やす、④若者・女性・高齢者・障害者などの多様な人材の経験や能力を発揮できる雇用就業の確保・創出を図るなどにより、経済・雇用対策に取り組んでまいります。

特に、本年は、各地域に特色あるオンリーワン企業を創出するとともに、海外事業展開を後押しし、グローバル・ニッチトップ化を図り、地域の中小企業の強みと個性を伸ばすほか、地域資源（もの・サービス・人・自然）をつなぐ地域産業のバリューチェーンの形成を図ります。また、ひょうごの強みである世界最先端の科学技術基

努め、地域の支援機関の中核として一層の努力・研鑽を積んでまいりますので、引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

平成27年 元旦

盤や大学・研究機関の集積やものづくり基盤技術を生かし、次世代エネルギー・環境、航空機、ロボット、健康・医療などの分野において、本県経済を牽引する次世代産業を育成・創出し、新たな雇用創造を促進します。

本県経済・雇用状況にも明るい兆しが見えつつありますが、こうした動きを確実になものにするために、皆様のご協力のもと、兵庫経済のさらなる飛躍を目指してまいりますので、よろしく願います。

最後になりましたが、今年一年が皆様にとって実りある豊かな年となりますことを心より祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

第54回

商工会全国大会

11月20日、東京都・NHKホールにおいて、第54回商工会全国大会（小規模企業振興基本法制定記念大会）が開催され、本県から69人参加した。

冒頭に開会宣言があり、国歌斉唱、大会会長の全国連石澤会長、宮沢経済産業大臣及び関係団体の代表が挨拶を述べた。

その後、安倍内閣総理大臣から「前回大会決議の一丁目一番地であった小規模企業振興基本法の成立を実現した。また、商工会が活躍していただくため小規模支援法を改正しました。デフレ脱却のチャンスをようやくつかんだ。これを手放すわけにはいかない」といった祝辞を述べられた。

意見表明・大会決議では、参加者の賛同で下記項目が確認された。また、公務の合間を縫って、甘利経済財政担当大臣や谷垣自由民主党幹事長、山口公明党代表、海江田民主党代表（当時）も祝辞を述べられた。

その他にも、多くの国会議員

等が来賓として出席され、大会は大いに盛りあがった。

全国大会終了後、都内のホテルで、県下商工会の会長を対象に会長会議を開催した。その後、地元選出国会議員4人にご出席いただき懇談会を行った。

大会決議

- 一、ローカル・アベノミクスによる地域経済の好循環の早期実現
- 一、小規模企業振興基本法に基づく小規模企業対策の抜本的強化
- 一、小規模企業支援体制の強化
- 一、中小・小規模企業の活力に資する税制の実現
- 一、東日本大震災からの復興の加速化
- 一、商工会の支援機能の更なる強化

中小企業長官表彰

- 1、優良商工会
丹波市商工会
- 2、優良女性部
福岡町商工会女性部
- 3、役員功労者
笹倉 庸良（丹波市）
- 4、優良常勤役職員
後藤 和敏（丹波市）

全国商工会連合会会長表彰

- 1、優良青年部
姫路市商工会青年部
- 2、優良女性部
香美町商工会青年部
- 3、役員功労者
神河町商工会女性部
- 道遊 康浩（三田市）
- 中西 郁（三田市）
- 田畑 紀行（三田市）
- 前中 茂（三田市）
- 堂本 一康（三田市）
- 酒井 陽子（三田市）
- 香山 益夫（三田市）
- 矢野浩一郎（三田市）
- 柴田 茂徳（三田市）
- 市野 雅一（三田市）

5. 優良常勤役職員

大木 玲子（丹波市）
清原 寿彦（たつの市）
波部 敦史（篠山市）
辻 精子（篠山市）
前田 容治（県連合会）

4. 優良女性部功労者

近藤まさ子（丹波市）
伊藤 明美（朝来市）

山谷 学（稲美町）
中岡 英則（稲美町）
小村 學（稲美町）
古井 徹夫（福崎町）
杉本 元彦（太子町）
大砂 彰（宍粟市）
安井 唯善（宍粟市）
中野 満男（宍粟市）
芦田喜三郎（丹波市）



1月のこよみ

- 15日(木)青年部経営革新研修会
- 17日(土) 商工青年同友会第4回研修会・賀詞交歓会
- 26日(月) 第5回中小企業支援力向上研修会

2月のこよみ

- 1日(日) 商工会等職員統一採用候補者試験（一次）
- 12日(木)～13日(金) 商工会管理者研修会・事務局連絡会議

中小企業の皆様を融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南岩男

県青連 第16回商工会青年部全国大会(新潟大会) 次年度開催地・兵庫県をPR

11月11日、新潟県朱鷺メッセにて「平成26年度商工会青年部主張発表全国大会」が開催され、全国から青年部員らが約3,000人集まり、本県からは142人が参加した。

各ブロック代表6人による主張発表大会では、近畿ブロック代表として出場した丹波市商工会青年部 山本麻那美氏が「青年部活動に参加して、女に何ができるんや?」をテーマに熱弁を振るった。

厳正な審査の結果、山本氏は優秀賞を受賞し、最優秀賞は東北・北海道ブロック代表の山田岳彦氏が受賞した。

また、27年度開催予定の兵庫県大会PRビデオを上映し、続いて兵庫県商工会青年部連合会会長 和島将志氏、全国大会準備委員長 久保田一三氏が兵庫県大会の趣旨等を説明した。

11月12日は商人ネットワークが開催され、兵庫県からはSakura Balloon(香美町)が自社

県女性連 正副会長・常任理事会、 第3回幹部講習会を開催

県商工会女性部連合会(坂本ひとみ会長)は、11月18日、神戸市・ホテル北野プラザ六甲荘において正副会長・常任理事会、理事会、第3回幹部講習会を開催した。

理事会では、平成26年度事業中心に協議し、平成27年度役員改選や通常総会運営について協議した。

来年度は役員改選の時期にあ

たり、役員選出方法について各ブロックから1名委員を選出し検討することとした。

また、第3回幹部講習会では、銀座にある高級クラブ「クラブ由美」のオーナーママ伊藤由美氏をお招きし、著書「スィスイ出世する人、デキるのに不遇な人」を中心に講演いただいた。

質疑応答の時間では、伊藤氏と意見交換が活発に行われた。



▲素敵な着物姿で講演した伊藤氏

女性部の中でのリーダーとしての悩みを聞き、それぞれに丁寧に回答を頂き、伊藤氏との懇親を深めることができた。



▲兵庫大会をPRする県下商工会青年部員

について、5分間のプレゼンテーションを行った。

最後に大会旗が新潟県から次年度開催地兵庫県へ無事に引き継がれ、兵庫大会に向け部員の気持ちが一丸となった大会であった。

第2回

人事管理委員会

県連合会は、11月28日、県商工会館において第2回人事管理委員会を開催した。当日の協議事項は次のとおり。

- 1、「職員給与規程」の一部改正について
- 2、勤勉手当の成績率の反映方法について
- 3、商工会職員退職金共済特別掛金基準率の決定について

このうち、協議事項一の給与規程の改正について、給料表や勤勉手当等が国・県の給与改正に合わせて平成26年4月1日に遡って改正することが決定し、12月3日に開催した理事会で審議され、承認された。

簡単管理 全額非課税 掛金助成
退職金は、国の制度を賢く活用

中退共 小企業 職金 済制度

「中退共」で検索!
<http://chutaikyoo.taisyokukin.go.jp/>

(独) 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL (03) 6907-1234

一中小企業と共に55年一

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県共済

兵庫県共済協同組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28 兵庫県中央労働センター 4階

☎ 078-361-8080 Fax 078-371-6757

ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp

個人住民税の納税について

個人住民税は、県民税と市町民税をあわせて市町が課税し、徴収する税です。給与所得者と65歳以上の年金受給者は、給与と年金から特別徴収され、それ以外の方は、市町から送付される納税通知書により、原則として年4回に分けて納めていただきます。

給与所得者等以外の方の第4期分の納期限は2月2日(月)(市町により納期限が異なる場合があります。)です。最寄りの銀行などの金融機関で納めましょう。

※お問い合わせはお住まいの市(区)役所、町役場まで

東日本大震災の教訓を踏まえた防災施策の実施に伴い、平成26年度から平成35年度までの個人住民税の均等割の税率が年額1,000円(県民税500円、市町民税500円)引き上げられます。

兵庫県・市町



催された。

全国連主
催のニッポ
ン全国物産
展が11月21
日～23日の
3日間、東
京・池袋サ
ンシャイン
シティで開

会期中は延べ14万3千人の来
場があり、全国350の事業所
から出展された特産品を買い求
める人々で賑わいをみせた。

兵庫県からは、商工会を含め
た8事業所から丹波の黒豆、淡
路島の藻塩等の94品目を販売
し、来場者から好評を得た。

今年で5回目となる、47都道
府県から一品ずつ菓子を販売
し、来場者の投票制でランキン
グされる「ニッポン全国ご当地
おやつランキング」には、兵庫
県から城崎温泉たまごプディン
g k i m a n のたまごプリンが
ノミネートされた。残念ながら
入賞には至らなかったが、試食
されたお客様からはとても美味
しいと大変好評だった。

また、今年は各商工会の協力
を得て、兵庫のゆるキャラグッ
ズを出品した。10種のゆるキャ
ラのプロフィールポップを活用



▲統一Tシャツで一体感

し、アピールすることで、お買
い上げに繋がるケースも多く、
好評を得た。

今回の物産展では、兵庫県の
イメージの統一感を出すため、
兵庫県Tシャツの着用と、兵庫
県用チラシの配布を企画して臨
んだ。他府県を見ると、このよ
うな演出をしていたブースは一
つもなく、認知度向上に繋がっ
た。しかし、来場者数は前年と
比較し8千人以上増加し、全体
の売上も100万円以上伸びた
ものの、兵庫県の売上が約50万
円減少しており、販売戦略等につ
いて大きな課題を残した。

【兵庫県の出展者】

- 株式会社やながわ
- 有限会社金山製麺
- 株式会社多田フィロソフィ
- 株式会社嶋本食品
- 株式会社但馬寿
- 二方蒲鉾株式会社

部下と接する際の

コミュニケーションスキルを学ぶ

「商工会管理職養成研修会」

県連合会は11月11日、神戸
市・兵庫県中央労働センタ
ーで中間管理職や管理職候補等
の職員を対象に「商工会管理
職養成研修会」を開催した。

講師に中小企業診断士で株
式会社フエアウインド代表取
締役 中井嘉樹氏を招き、商
工会の将来を担う職員の管理
能力の向上と組織の活性化を
図るために必要なスキルを身
につけることを目的に、面談
力・指導力を高めるコミュニ
ケーションについて学んだ。

コミュニケーションを図る
上で重要となる相手に「きく」
ことを「聞く」「訊く」「聴く」
を場面により使い分けること
が大事であると説明。また、
部下の気持ちを受け止める傾

- 淡路市商工会
- 兵庫県商工会連合会
- 【おやつランキング】
- 城崎温泉

たまごプディング k i m a n
※出展者の皆様、ご協力
ありがとうございました

聴の仕方や「ジョハリの窓」
理論を用いた部下とのかかわ
り方について、コミュニケー
ションを深めるには、自らそ
の人の対して自己開示の領域
を広げ、さらにその人からの
フィードバックを受け入れる
領域を広げなければならない
と説明があった。

最後に、自分・他人の存在
を認めるすべてにはたらかか
ける「ストローク」について
説明し、グループディスカッ
ションやロールプレイングで
相手の存在を認める研修をし
た。

参加者からは「自分の欠点
について気付くことができ
た。職場や会員に向けて早速
実践する。」と感想があった。

キャンペーン 実施中!!

〈実施期間〉
平成27年
3/31(火)まで

詳しくは
こちら

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
〒651-0195 神戸市中央区浪花町 62 番地 1
TEL 078-393-3900 (代表)

あなたの未来を強くする

住友生命 スミセイの医療保険

新発売 **ドクターGO** ジーオ

ロングリリース

住友生命保険相互会社 神戸支社
〒650-0031 神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル7F TEL:078-391-3229

加東市商工会青年部と共に 恋愛戦国時代を駆け上ろう

vol.4

これまで、第1回イベント「初陣」、第2回イベント「夏の陣」という事で、「出会い」「花火大会(デート)」をテーマにした婚活イベントを開催した。また、婚活セミナー「男塾」「姫塾」も開催した。

第3回イベントとして、11月9日「秋の陣～恋する加東市発見ツアー」を開催した。テーマは「ツアー(旅行)」として、「男塾」「姫塾」を受講した塾生を含む、男性10人、女性5人が集まり、加東市の「清水寺」「播磨中央公園」を舞台に、宝探しや紅葉を堪能した。また、加東市商工会の特産品グルメでおなじみの『三草茶うどん』を召し上がっていただき、秋の加東市を楽しんでもらった。

当日はあいにくの雨で予定を大幅に変更したが、最後に訪れた清水寺では雨はあがり、山頂から綺麗な雲海が見えた。また、夜になると境内がライトアップされ、参加者は幻想的な世界を堪能した。

結果、4組のカップルが誕生し、加東市の魅力を伝えることができた。



▲ライトアップで紅葉が映えた清水寺

五色町商工会

地域資源を活用し

淡路島の生サワラ丼 提供開始

五色町の食文化を島の観光振興につなげようと、五色町漁業協同組合、洲本市、県、商工会等は淡路島サワラ食文化推進協議会を立ち上げた。

五色地域では、播磨灘でのサワラの流し網が盛ん。刺身やたたきのほか、醤油だれに漬けた「漬け丼」や熱いお茶やだしをかける「サワラ茶漬け」が、漁師町ならではの食べ方として親しまれている。

サワラは鮮度の低下が早いことから、都会では焼き魚として食することが多いことに着目し、生食を観光資源とした「淡路島の生サワラ丼」を島の郷土料理として展開する。

第1弾として9店舗、それぞれ店の特徴を出したサワラ丼を提供している。

今後は提供店舗数を増や

し、新たなサワラメニューを開発する予定。



▲島内マップも付いたパンフレット



コラム

【かかりつけ医】として、どのような分野の経営相談にも対応できるようにするために、専門的な知識も必要になる場面もあるが、相談者の近くで寄り添うように接しているが故に理解できる支援ケースもある。

支援例としては、経営革新承認後の徹底したフォローアップ支援がある。もともと事業の進むべき羅針

商工会は、以前から地元根ざした中小企業・小規模事業者支援を行ってきた。幅広相談に応じてくれる【かかりつけ医】のような活動をしてきている。『小規模企業振興基本法』の制定及び『商工会・商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律(小規模支援法)』の改正は、『事業の持続的な発展』を目指す小規模事業者の支援を目的としており、まさに商工会の強みを示したものである。

たとえば、創業間もない事業者が経営革新計画の承認を取るのには時期尚早。経営革新計画自体は営業実績が1年以上あれば申請できますが、取得しても、あまり効果的な活用は期待できない。もちろん、急激に売上が伸びているような状態であれば、経営革新を検討すべきであるが、そのような事業者は少ない。取り組むべきタイミング、またそのメリットをしっかりと認識してもらってこそ信頼を得られることに繋がる。

ひょうご支援の扉

支援のタイミング



川西市商工会
小畑 勇治

盤として作成した経営革新計画。その後、ものづくり補助金申請に向けた支援を行い、現在、事業承継を見据えた事業の組織再編・組織デザインを専門家も交え取り組んでいる。大切なのは、『タイミング』である。

事業者が、何を必要としているのかをアドバイスすることが伴走者(商工会)としての役割である。

神河町商工会

第2回 かみかわ商工祭を開催

～町内企業・特産品・銀の馬車道をPR～

神河町商工会（堀口勝久会長）は11月2日第2回かみかわ商工祭を実施した。この事業は昨年度より会員企業PR・町内特産品のPRを行う場を一同に集めて年1回実施している。当日の朝は雨のため、イベントが行えるか心配したが、イベント

開始時には何とか雨もあがり、青年部・女性部をはじめ、町内各団体等の出演で会場に華を添えた。また、銀の馬車道のPRとして今年はぬりえコーナー・クイズラリーを併設。クイズは銀の馬車道と神河町に関するものを出題し、ぬりえは神河町のゆるキャラ「カーミン」と銀の馬車道キャラクターをコラボした原画を用意。老若男女を問わず参加が見られ、盛況であった。第2回を終えて、イベントを一過性のものとせず、事業所を中心に新たな顧客の創出を図



▲青年部による商工戦隊ショー

り、地域の活性化に繋げるためにも内容を考慮しながら今後も実施していきたい。

女性が活躍のNPO法人を設立

朝来市商工会

平成22年度より、地域社会の課題解決や価値創造の事業に取り組んできた「朝来市商工会大人女子力プロジェクト」が、26年10月にNPO法人Lazo（ラゾ）を設立した（佐藤久美子理事長）。

当プロジェクトは、女性視点とビジネス視点を生かした活動を通じて、新たな価値を創造する女性起業家を育成しており、朝来市地域から様々な役割を期待されている。そこで、NPO法人化により、地域経済と社会が抱える複雑で多様な課題やニーズに対して柔軟に対応できるようにする。女性の視点や能力を生かすことは、これからの地域経済の発展において不可欠である。朝来市商工会（奥藤博司会長）



▲地域に立ち、これからの地域を創造する女性を表す

は、地域の女性が多様なポテンシャルを最大限に発揮し、ビジネス化することを後押しする。時代と地域に応じた経営支援を通して、自律的・持続的な地域経済と社会の活性化に貢献していく。

芦屋市商工会

目指せ！グルメマイスター!!

芦屋ブランド
食べつくしグランプリ



芦屋市商工会（小田脩造会長）は、地域活力増進事業として『芦屋ブランド食べつくしグランプリ2014』を実施した。

この事業は市内飲食店での消費喚起を目的とした食べ歩きイベントで、10月25日～11月24日の約1か月間に47のエントリー店舗をただけ巡るかを消費者間で競ってもらうというもの。毎回、参加意欲を高める為、海外旅行をはじめ多数の賞品を用意している。

3回目となる今回はWEBからの参加登録も可能にし、1,120人の参加登録を得た。期間中はJR芦屋駅を中心に市内の公共施設や参加店舗等からポスター掲示と専用パンフレットの設置に協力していただいた。



▲広報担当の網島夢美さん（写真左）と
芦屋四姉妹物語の原作者 赤本尚美さん（写真右）